

事務事業名		社会援護推進事業			会計	一般会計					
課等名		福祉課			事業種別	経常		開始		終了	
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり							
		施策	36	生活困難者の自立及び支援							
目的	対象(誰・何を)	市民			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	市民が犯罪のない安全な社会で暮らせる				市民の人数(人)			103947		
	向上させたい上位施策の成果指標	生活相談者数/人口(外国人を含む)(%)									
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	社会を明るくする運動事業参加者数/市民の人数(%)			3	3.5	4	4			
	定性目標										
事業概要	<p>保護司会の各種活動及び“社会を明るくする運動”を通して、更生保護・犯罪予防運動を行う。同時に、市民の更生保護活動への関心を高めることを目的とする。</p>										
事業内容					名称			活動指標			
24年度事業内容	1 更生保護大会参加(茅野市)				1 参加者			1 13人			
	2 保護司研修会の開催				2 研修会開催数			2 6回			
	3 社会を明るくする運動の実施				3			3			
	(1) 愛のはがき募金				(1) 回数			(1) 1回			
	(2) 公開ケース研究会				(2) 参加者数			(2) 115人			
	(3) 地区講演会				(3) 参加者数			(3) 127人			
	(4) 中学生対象講話会				(4) 参加者数			(4) 65人			
	(5) 小中学生への啓発活動6~7月				(5) 実施回数			(5) 28回			
	(6) 作文コンテスト9月				(6) 応募者数			(6) 1366人			
(7) ミニ集会7月~8月市内全域				(7) 参加者数			(7) 1918人				
(8) 広報活動				(8) 回数			(8) 7回				
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		28	31	27	27						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		28	31	27	27						
人件費計(千円)②		3,576		4,291							
正規職員所要時間		1,000		1,200							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		3,604	31	4,318	27						
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>各事業に参加した市民からは、積極的な意見や講演内容に関して良い反応をいただいた。愛のはがき募金も、予想を上回る募金が寄せられた。目標としていた参加率は達成したが、より多くの市民が何らかの形で社明運動の事業を知り、参加できることを目指す必要がある。</p>										
改革改善の考え方	①問題点	愛のはがき募金について「お金の使い方が見えない」「募金の届け先が分からない」「組合加入者ばかりが募金しなければならず不公平」等の意見が寄せられている									
	②改革提案	広報や市ウェブサイト等を活用し、募金封筒のデザインを改善することで「分からない」「見えない」の解消を図る。社会を明るくする運動飯田市推進委員会の構成団体が各自広報活動や協力の声掛けを行う									